

議事概要録

件名	第4回 新得町観光振興ビジョン検討会議																																														
日時	平成29年12月6日(水) 15:00~16:05																																														
場所	新得町役場第3会議室																																														
出席者	・検討会議委員 (五十音順、敬称略) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">委員名</th> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 20%;">出欠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新得ハイヤー有限会社</td> <td>石畑 政俊</td> <td>出席</td> </tr> <tr> <td>みなとや</td> <td>今井 崇敬</td> <td>欠席</td> </tr> <tr> <td>新得町商工会</td> <td>岩宮 佳佑</td> <td>出席</td> </tr> <tr> <td>一般公募</td> <td>加藤 博</td> <td>出席</td> </tr> <tr> <td>宮城屋</td> <td>金沢 陽子</td> <td>出席</td> </tr> <tr> <td>株式会社マルサ 齊藤商店</td> <td>齊藤 武</td> <td>欠席</td> </tr> <tr> <td>共働学舎新得農場</td> <td>高橋 英夫</td> <td>出席</td> </tr> <tr> <td>TACとかちアドベンチャークラブ</td> <td>野村 竜介</td> <td>欠席</td> </tr> <tr> <td>新得町観光協会</td> <td>藤森 宗智</td> <td>出席</td> </tr> <tr> <td>新得神社氏子会</td> <td>古川 盛</td> <td>出席</td> </tr> </tbody> </table> ・事務局 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tbody> <tr> <td style="width: 60%;">産業課長</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;">石塚 将照</td> </tr> <tr> <td>産業課課長補佐</td> <td></td> <td>佐々木 隼人</td> </tr> <tr> <td>産業課観光計画係長</td> <td></td> <td>金澤 直樹</td> </tr> <tr> <td>産業課観光計画係</td> <td></td> <td>村瀬 祐樹</td> </tr> </tbody> </table>		委員名		出欠	新得ハイヤー有限会社	石畑 政俊	出席	みなとや	今井 崇敬	欠席	新得町商工会	岩宮 佳佑	出席	一般公募	加藤 博	出席	宮城屋	金沢 陽子	出席	株式会社マルサ 齊藤商店	齊藤 武	欠席	共働学舎新得農場	高橋 英夫	出席	TACとかちアドベンチャークラブ	野村 竜介	欠席	新得町観光協会	藤森 宗智	出席	新得神社氏子会	古川 盛	出席	産業課長		石塚 将照	産業課課長補佐		佐々木 隼人	産業課観光計画係長		金澤 直樹	産業課観光計画係		村瀬 祐樹
委員名		出欠																																													
新得ハイヤー有限会社	石畑 政俊	出席																																													
みなとや	今井 崇敬	欠席																																													
新得町商工会	岩宮 佳佑	出席																																													
一般公募	加藤 博	出席																																													
宮城屋	金沢 陽子	出席																																													
株式会社マルサ 齊藤商店	齊藤 武	欠席																																													
共働学舎新得農場	高橋 英夫	出席																																													
TACとかちアドベンチャークラブ	野村 竜介	欠席																																													
新得町観光協会	藤森 宗智	出席																																													
新得神社氏子会	古川 盛	出席																																													
産業課長		石塚 将照																																													
産業課課長補佐		佐々木 隼人																																													
産業課観光計画係長		金澤 直樹																																													
産業課観光計画係		村瀬 祐樹																																													
資料	資料1：前回までの議論の整理 資料2：新得町観光振興ビジョン(仮称)【素案】 資料3：第3回会議素案からの修正点メモ 資料4：パブリックコメント意見募集チラシ 資料5：パブリックコメント意見募集用紙																																														

議事内容

1 開会・挨拶

- ・進行：産業課佐々木補佐
- ・進行を石畑委員長に交代
- ・石畑委員長から挨拶

【石畑委員長】

- ・本日は素案の決定を行う。時間に限りのある中だが、よろしく願いたい。

2 議事

(1) 前回までの議論の整理（資料1）

- ・事務局から説明

【事務局 金澤】

- ・前回の会議で出た意見等について、ビジョンの中でどのように反映しているかを整理したもの。複数の意見をまとめたり、単純化したりしているのが、発言内容そのままではなく、また、漏れている意見もあるかもしれないが、ご容赦いただきたい。
- ・1の「馬車を走らせるなど、ポッポの道をもう少し観光に活用できないか」という点について、37ページの「(20) 旧狩勝線の魅力PR」で「旧狩勝線を利用した乗馬体験の実施も検討します」と記述を追加した。実際、新得で事業を行おうと計画している事業者がある。
- ・2の自然をどうやって体験させるかの課題について、37ページの(18)で大自然を体験する多彩なアクティビティの充実を図る旨記載しているが、記載が足りなければ追加するので、具体的に意見があればお願いしたい。ただこの件に関しては、本日は欠席だが、野村副委員長からもう少し記述を厚くしたいということで、先日意見をいただいた。まだこの素案には反映できていないが、後ほど修正案について説明する。
- ・3の町民との連携に関する件について、39ページの地域への誇りと愛着の醸成についての個別施策を記載しているページに、(43)として、「観光資源の整理」を追加し、町民との協働により町内の観光資源を再整理する旨を記載した。
- ・4の観光協会の独立についての意見について、46ページ以降で「日本版DMO」の考え方が参考になると記載しているが、まだ認識が不十分であると考えられる。専門人材やノウハウも不足している中で、まずは新しいことを始めるための素地を整えること。観光協会が事業者がやろうとしていることをフォローできる体制をつくる必要がある。このあたりのことは法人化に向けた意見交換の中で認識を深めていくことが重要。
- ・5の民泊の件について、39ページに(42)に民泊の推進について記載している。来年民泊新法が施行されるのを受け、現在制度の整備が行われているので、制度を勉強しながらあるべき姿を模索する。
- ・6の狩勝高原園地再整備について、35ページの(1)に記載はあるが、現在でも町内で色々な意見があるため、拙速ではなく時間をかけて適宜議論をしながら進めていくことになると思われる。現状、ビジョンの中でこれ以上具体的なことを確定的に記載することは難しい状況。

《委員発言》

【古川委員】

- ・新得神社山のこと、桜まつりの記載等があるが、現在新得山八十八箇所保存会があり、春に山開きのお祭りを行っている。八十八箇所は伝統があり全国から参拝客も来るので、これをPRすることは観光の振興に繋がるのではないかと。
- 素案の35ページの個別施策(3)で「神社山の観光資源化」を入れており、八十八箇所の記載はある。それと別に観光のPRとしては、37ページの④で「観光関連情報の情報発信能力の強化」を入れており、いくつかの個別施策を記載している。ここで具体的なイベント等の記載があるわけではないが、何か行事等があれば観光協会のホームページで発信するなどとしているので、何か情報があれば逐次観光協会にお知らせいただければそういった対応は可能。

【加藤委員】

- ・ポッポの道に馬車を走らせる計画は進みそうなのか。
- 計画している事業者は観光協会にも加入し、新得で色々と事業をやろうとしている若い方だが、馬車を借りてやろうとしていたところ難しくなったとのこと。

【藤森委員】

- ・借りるのではなく買い取って欲しいと言われ、それだと300万円くらいするらしく、そこまでの初期投資をするのは厳しいとなった。まだどうなるかはわからないが。
-

(2) ビジョン（素案）の決定（資料2）

【石畑委員長】

- ・今回素案を決定し、それをパブリックコメントにかけて、住民の意見を伺い、その意見を反映させて次の検討会議でビジョンを決定していく流れになる。
 - ・今はビジョンに「(仮称)」と付いているが、(仮称)は取っても良いか。
- ⇒異議なしにより「(仮称)」を取ることに決定。

- ・素案について事務局から説明

【事務局 金澤】

- ・資料3の「第3回会議素案からの修正点メモ」に基づき、誤字・脱字や見やすくするための修正等は除き、主な修正点についてのみ説明する。
- ・素案の7ページに図表3として「北海道と新得町の宿泊客数の推移」を追加した。これは、成果指標に「観光宿泊客数」を掲げているのに、宿泊客数の現状がわかる記載がなかったため。
- ・30ページの成果指標のうち、「②道外観光入込客数」、「③観光宿泊客数」、「⑥リピーター率」の目標値を修正している。これはそもそもの計算の基となる数値に誤りがあり、過大な数字になってしまっていたのと、入込客数の伸びや道の目標数値等を考慮して見直しを行ったため。
- ・33ページの重点施策1の取組内容が羅列されている箇所に、「JR新得駅周辺再整備」を追加した。これは、商工会が中心となって検討が進められていることからあえて記載していなかったが、観光にも関係が深いことから記述が必要だと考え、追加した。
- ・35ページの(10)の夏季と冬季に市街地とサホロ地域を結ぶ循環バスについての記載の中で、単に「継続して実施し、よりいっそうの充実を図ります」としていたところ、「有料化や事業者負担を検討します」という記述を追加した。これは、予算的にこれ以上の充実は難しく、継続して実施していくためには必要な措置であると考えられるため。
- ・39ページの(40)の「意欲的な事業者への支援」の内容の中に、「利用可能な補助金等の紹介や申請指導」を行う旨の記述を追加した。これは、新規事業者にとって予算は大きな問題であり、町にも十分な補助金等はないが、全国的には色々な補助金等があるので、それらを紹介したりすることが観光事業の育成発展を促すことになると考え、記述を追加した。こういった記述は、44ページの観光協会の役割のところにも追加している。
- ・39ページに(43)として「観光資源の整理」という事業を追加した。内容としては、町民との協働により、町内の観光資源を再整理するというものだが、町民との協働で整理できれば、観光意識の向上も含めいい機会になると考えて記載を追加した。

- ・観光協会の法人化について記載している、50 ページ（4）の「①運営資金」のところで、収益事業を拡大する必要性について記述しているが、「完全な独立採算は難しく、地域づくりのための事業も行うので、一定の公的サポートは必要です」という記述を追加した。これは、すでに法人化している有名な観光地の団体でも完全に独立採算でやっているところはなく、誤解を避けるため、一定の範囲内で公的サポートは必要であることを明確にしておくために記述を追加したもの。
- ・52 ページに6-1として新得町観光振興ビジョン検討会議の策定経過を追加した。これは、このビジョンがどういう経緯で策定されたのかを明確にするため。
- ・先ほど申し上げた野村副委員長からの意見に基づいた修正案について説明するので、資料3の3ページの「追加修正案」をご覧ください。
- ・素案32ページの重点施策1の「景観の魅力向上」の課題のところの記述を修正している。
- ・「新得町は～」から始まる最初の段落は大幅には変えておらず、「魅力を十分に有効活用できていないこと」と「戦略的な観光客誘致」が有効である旨を追加した。
- ・「また～」から始まる2段落目に、アウトドアをアクティブに楽しみたい観光客のために、アクティビティやイベントのメニューを豊富に用意する必要があることや、そのために事業者間で連携することや町外企業の積極的な誘致やタイアップを図る必要がある旨を追加した。
- ・個別施策の中で具体の事業を掲げてはいるが、大きな視点で新得町の恵まれた自然環境をもっと有効活用すべきことについての記述をもっと厚くすべきという考えと、成功している多くの観光地で何らかの形で外の民間企業の力を借りていることから、新得町でもその方向性を視点に入れておく必要があると考えられることから追加した記述。

《委員発言》

【金沢委員】

- ・重点施策1の取組内容に「JR新得駅周辺再整備」と追加したことについて、商工会が中心となって検討が進められているため記載していなかったが、観光に関係が深いため追加したとのことで、仕組みがよくわかっていないための疑問だが、商工会で検討していることと、役場で検討していることに何か接点はあるのか。
- ビジョンに記載していることは町がやることだけではなく、観光協会や商工会や事業者等が実施することも記載しており、町の観光としてやるべきことを全体としてまとめたもの。駅前再整備ということで商工会が検討しているので、観光と直接関係ないものとして今まで入れていなかったが、やはり観光にも関係があるものとして今回記述を追加した。町では商工労働係が商工会との対応をしている。

【金沢委員】

- ・この検討会議で考えたことが後で商工会とも連動できるようになっているのかとか、商工会で検討している話がこちらにも来て、それをうまく調整する流れがあるのかとか、そのあたりがどうなっているのかが疑問だった。
- 個別施策の中で商工会と連携しないとやっていけないようなことは適宜商工会と連携してやっていくし、ビジョンをつかって商工会にもその内容・観光の考え方が認識されれば実際に個別施策をやっていくときに連携しやすくなる。ビジョンをつくるということはそういう意義もある。

【石畑委員長】

- ・(資料3の3ページの)追加修正案は問題ないか？

⇒異議なし

【藤森委員】

- ・38ページ(31)に道の駅の整備についての記述があるが、新得町に(道の駅以外にも)天候に左右されない施設が必要と思っており、その旨を簡単に入れていただければ。

→個別施策のところは今後実施していくことを記載しているので、予算がかなりかかり、今段階で約束できないことをここに入れるのは難しい。入れるとしたら他の箇所にも何らかの形で入れ込むと思うが、具体のアイデアはあるか。

【古川委員】

- ・これは案だから、どうしてもやらなくてはいけないということではないのでは。一つの目標のようなもの。

→ビジョンは町民の皆さんにも周知するので、町民からすると「ここに載っていることはやっていくんだろうな」という認識になる。今やる予定で、状況等の変化によりできなくなるのはしょうがないが、今段階で実現の可能性が低いものを入れるのは町民に説明責任が果たせない。

「検討します」とか「こういう方向性で考えていく」という形なら入れられると思う。具体案がなければ事務局で考えて、後ほど修正案を提案させていただく。

【石畑委員長】

- ・素案について、他に意見はあるか。

⇒異議なしにより、素案について了承。

- ・報道でご存じと思うが、「平成」という元号が変更になる日が決まったので、現在や過去については問題ないが、未来については西暦に変更した方がいいという考えがある。変更でよいか。

⇒異議なし

- ・16ページや18ページなど、スペースを埋める形で写真を入れているが、内容と写真が一致しないと、違和感があるなど、何か意見があれば伺いたい。

【加藤委員】

- ・調査結果では「景色や風情」の満足度が高いので、自然が身近に感じられるところの写真を入れたらいいのでは。町並みを見せても観光客はそれを見に来るわけではない。のどかさとか景色を見に来る人が多いので、何かそういったポイントがあればそれを載せた方がいい。

- ・24ページのポッポの道の写真はカラー刷りか？

→モノクロ。

- ・ポッポの道は、夏場は緑のトンネルのような形で、散策したくなるような魅力がある。

→モノクロならポッポの道の写真じゃない方がいい？

- ・モノクロでも景色を表現できるような写真があればその方がいい。

→もし良い写真をお持ちであれば提供いただきたい。

- ・整理する。

【石畑委員長】

- ・ フォトコンテストの写真とか、観光協会が紹介しているポイントとかが参考になるのでは。
- この写真はスペースを埋める、いわばおまけのようなものなので、時間をかけていいものを選んでいくという考えにさせていただく。
-

(3) パブリックコメントについて (資料4、5)

- ・ 事務局から説明

【事務局 金澤】

- ・ 資料4をご覧ください。
- ・ まだ若干の修正はあるが、先ほど決定いただいた素案をパブリックコメントにかけ、住民から意見を募集する。
- ・ 公表場所は、役場産業課、役場屈足支所、町図書館、町ホームページ。
- ・ ビジョンの公表及び意見の募集期間は、平成30年1月15日(月)から2月14日(水)までの1ヶ月間。これは「広報しんとく」1月号の発行日に合わせている。
- ・ 意見の募集方法については、資料5の募集用紙により提出いただく。いただいた意見を反映するかどうか、どのように反映するかは次の会議で決めていく形になる。

【石畑委員長】

- ・ 何か意見はあるか。
- ⇒異議なし
-

(4) 次回開催

【石畑委員長】

- ・ 次回の会議について、今回会議がずれ込み、パブリックコメントの都合もある。最後なので、できるだけ全員参加としたいが、2月下旬から3月中旬くらいまでの間での開催を考えている。これまでと同様に事務局から日程調整の連絡をする。
-

3 閉会

【石畑委員長】

- ・ まだ時間があるが、何か付け加えることはあるか。

【金沢委員】

- ・ 民泊の推進について、制度を勉強してあるべき姿を模索するとあるが、もうできているのか。
- 民泊新法によりかなり規制がゆるくなるので、道は独自に条例で制限をかけようとしている。そういった趣旨を踏まえる必要があるということでそのような書き方になっている。
- ・ 民泊を簡単にされるとうちのようない事業者には影響が大きい。

【石畑委員長】

- ・ これをもって「第4回新得町観光振興ビジョン検討会議」を閉会する。

以上